

児童生徒実践型

愛知県岡崎市立美川中学校
川本祐二

実践テーマ

インターネット環境を生かしてリアルタイムな情報を取り入れ、内閣の組織と役割について、関心を高め、理解を深める。

授業の進め方・ICTの活用の仕方

- 〈導入〉 内閣の発足の様子をオンラインニュースで視聴して関心を高めた後、新聞記事を実物投影機から電子黒板に映し出し、大臣の顔ぶれなどを確認する。
- 〈展開〉 内閣が指揮監督する各省庁のホームページを閲覧し、役割や仕事を調べる。
- 〈まとめ〉 PC教材を使って、各省庁と内閣の関係や内閣の役割を整理し、理解する。

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動	使用する教材 (デジタルコンテンツ等)
導入	<ul style="list-style-type: none"> 教育支援ソフトで一斉送信されたオンラインニュースを、各自のパソコンで視聴し、改造内閣の発足の様子を知る (Web①)。 実物投影機から電子黒板に映し出しされた新聞記事を見て、大臣の名前やプロフィールを確認する (静止画)。 自分の知っている省庁名をノートに書き出す。 	<ul style="list-style-type: none"> ●オンラインニュース ●新聞記事
展開	<ul style="list-style-type: none"> 教科書で各省庁の名前を確認し、興味のある省庁のホームページを閲覧する (Web②)。 おもにどんな役割や仕事を担っているのかを調べ、ワークシートにまとめる。 自分の調べた内容を発表し、共有する。各省庁を指揮監督しているのが内閣であることを知る。 	●各省庁のホームページ
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> 自作PC教材を見て、内閣と国会の関係（議院内閣制）のしくみを知り、ノートにまとめる (PC教材)。 本時で新しく知ったこと、感じたことを授業日記に書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ●自作PC教材 使用ソフトウェア： PowerPoint® (Microsoft Corporation)



オンラインニュースを各自パソコンで視聴



ホームページで各省庁の役割や仕事を調べる



自作PC教材で議院内閣制のしくみを知る

生徒の反応・効果

- 学習内容に関連するリアルタイムなニュースを視聴することで、学習課題に対する意識が高まった。
- 自分の興味のある省庁を調べる作業を通して、主体的に学習する姿が見られた。
- 議院内閣制のしくみを図示することで、内閣と国会の関係についての理解が深まった。

活用のポイント

- オンラインニュースや自作PC教材を教育支援ソフトで一斉送信することで、生徒たちは自分のPC画面で間近に見ることができ、集中して学習することができる。